

令和8年度第1回碧南市農業活性化センターあおいパーク指定管理者審査委員会 会議録

1 日時

令和8年5月27日（水）午後2時から午後2時30分

2 場所

あおいパーク 研修室

3 出席者及び欠席者

(1) 出席委員 伴野 義雄 原田 孝司 神谷 玄 石川 正

山田 美和子 鈴木 きずな 生田 和重

(2) 欠席委員 神谷 昌明

(3) 事務局職員 経済環境部長 杉浦 英樹 農業水産課長 伊藤 博之

農業水産課 課長補佐 磯貝 和広

農業水産課 主事 磯貝 秀徳

(4) 指定管理者 木村建設株式会社 2名

4 傍聴者 0名

5 議題

(1) 指定管理移行後の管理運営状況について

6 会議内容

(1) 指定管理移行後の管理運営状況について

指定管理者が資料を基に説明

【質疑応答】

A委員 : 来客数やSNSの目標はあるが、売上目標は設定していないのか。

また、4月・5月にイベントを開催しているが、各イベントの数値目標や集客実績はどう捉えているか。

指定管理者 : 産直市やレストランは別団体が運営しており、当社では売上目標を立てていない。自社運営の風呂については、今年度から料金体系が大幅に変更（高齢者や障害者の入浴優待券の廃止と料金改定）されたため、比較データがなく、今年度はデータ収集を優先しているが、そうすると何も目標がなくなるので、来園者数を目標にして頑張っていこうと考えた。

春のイベントも初年度のため数値目標は設けず、データ収集を重視した。5月4日（月曜日）が祝日のため開園していたが、通常、月曜日が休園日のため天気も良くてイベントもやっていたにもかかわらず、ほかの曜日に比べて来園者数が伸びなかった。当社としても周知不足などの課題が見えたため、来年度以降は具体的な目標設定して、クリアできるように取り組みたい。

事務局 : 指定管理者からの説明を補足します。浴室については市の条例改正があり、令和8年度からは使用料を従来の半額（一般400円→200円、小学生200円→100円）に改定しています。また、令和7年度末で「高齢者・障害者向けの入浴優待券」が廃止となりました。大幅な制度変更の直後のため、現時点では正確な予測や目標設定が難しいという背景があります。

B委員 : 園芸講座と園芸相談会の参加人数を教えてください。

指定管理者 : 園芸講座は全3コース（野菜・家庭果樹・花）あり、各コース8～20名ほどの応募があり、花コースは抽選になるほど人気だった。園芸相談会は、悩みがある方が自由来訪形式のため正確な把握は難しいが、実際花とか持ってくる方もいれば、全く相談がない日もあり、まちまちという結果になっている。

B委員 : 指定管理者になって2ヶ月経つが、始まってみてどうか。

指定管理者 : 屋内施設のため天候が悪くても来園者数に影響はないと想定していたが「屋内施設でも雨天時は客足が鈍る」という点や、「雑草の伸びの早さ」、「周囲の生態系に悪影響を及ぼすケシの見回り」が必要なことなど、実際に現場を管理して予想外だった点がある。

C委員 : 入浴優待券の廃止に伴い、浴室利用者数は以前と比べてどう変化したか。

指定管理者 : 今年度4月の利用者は3,621名。（令和7年4月は臨時休業期間中のため）2年前（令和6年4月）の利用者は4,317名。比較すると約690名減少している。ただし、当時の利用者の約8割が優待券利用者（無料利用）である。（令和6年度の利用者数は事務局が説明）

7 その他

事務局 : 来年2月に開催する指定管理者審査委員会の開催日は、改めて調整して連絡する。

(閉会 午後2時30分)